

AB-1711 アトプレップ MF

アトプレップ MF で実験を easy に！

100～500 μ L の小液量に対応の遠心ろ過用チューブです。ろ過膜と遠心で粒子成分・不溶物を簡単に除去できます。



用途

- ◆ 溶液試料の精製（固形物の除去）
- ◆ 電気泳動後のゲルから タンパク質、DNA の回収
- ◆ クロマト試料の前処理 など

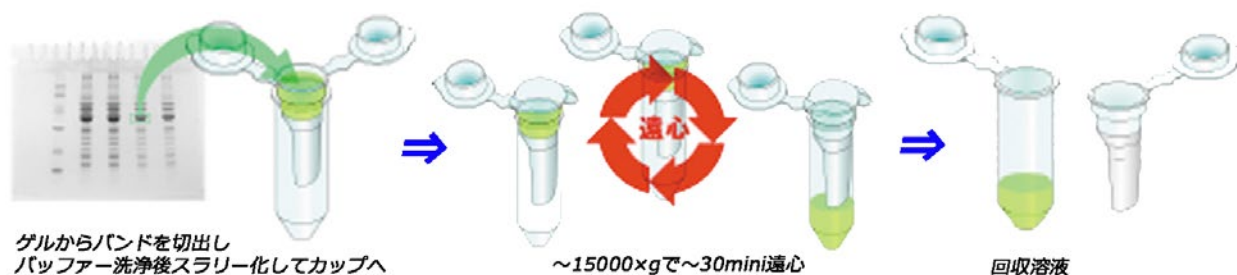
価格

50 個／箱 ￥43,800

特長

- ◆ 少液量試料から粒子性成分（ゲルなど）を簡単・効率よく除去
- ◆ 5,000～15,000 $\times$ g の遠心で短時間（5～30 分程度）にろ過終了
- ◆ ろ過膜は PES 膜を採用。吸着が少なく、目詰まりしにくく、広範囲の pH に対応
- ◆ 垂直状ろ過膜で有効面積を最大利用

操作



仕様

AB-1711 アトプレップ MF (コード No. 3521370)			
試料添加量	100～500 μ L / チューブ (チューブサイズ 1.5mL)		
最大遠心力	最大 15,000 $\times$ g		
ろ過膜	材質: PES (ポリエーテルスルホン)	孔径: 0.2 μ m	有効面積: 0.5cm ²
pH 範囲	pH1～9		
個数	50 個／箱		

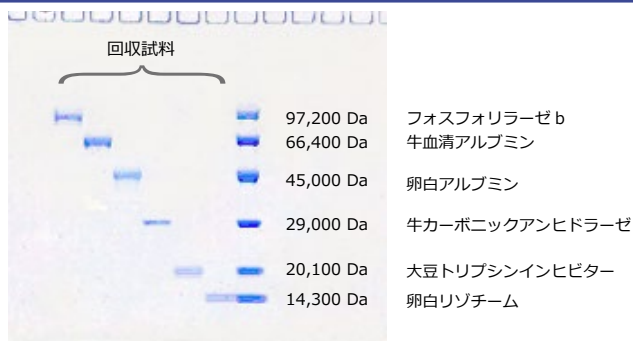
詳細

使用している膜は PES(ポリエーテルスルホン) という素材で、親水性・疎水性のいずれの相互作用もなく、目詰まりしにくく、高流量で、広範囲の pH に使用できる特性を持っています。この膜を垂直方向にはることで、粒子の多い溶液でも高速ろ過が可能です。回収率は、初期濃度 0.1mg/mL の試料が通常濃縮後 90%以上回収されます。(BSA では約 96%) 溶液残量は 5 μ L 以下です。試料のロス、主に膜と容器のプラスチックの結合部位への非特異的吸着が原因です。回収率を重要視する場合は、初回収後、数滴の溶液を加え、さらに容器を洗浄するようにして再回収をします。

使用例

電気泳動分離後、バンドを切出し、スラリー化後、AB-1171 アトプレップ MF を用いてタンパク質成分を回収します。その後、回収確認の為、再電気泳動したものです。

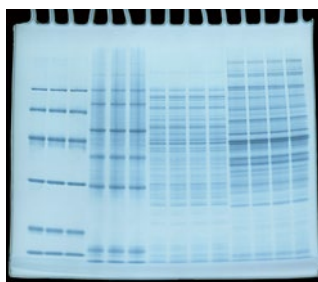
- ① 試料 分子量マーカー
- ② ゲル ATTO 既製ゲル PAGEL
- ③ 染色 EzStain Reverse
- ④ 溶出 バンド切出し後、すりつぶし、バンド成分を溶出
- ⑤ ろ過 アトプレップ MF で遠心ろ過、回収
- ⑥ 再泳動 回収液を、試料として再び電気泳動



関連製品

リバース染色キット AE-1310 EzStain Reverse イージーステイン リバース

(SDS-) ポリアクリルアミドゲルのバックグラウンドを白濁させ、タンパク質成分を検出するネガティブ染色キット



EzStain Reverse で染色したゲル 黒い背景で撮影

製品の特長

- ・SDS-PAGE などポリアクリルアミドゲル電気泳動法に対応
- ・感度はタンパク質数 ng/band (クマシーの数倍～10 倍)
- ・検出時間 20 ～ 25 分間 短時間で検出
- ・タンパク質バンドの切り出し回収可能

製品の仕様

形態	R-1、2 各溶液 500mL / ポリエチレン容器
主成分	R-1: イミダゾール、SDS R-2: 硫酸亜鉛
適用枚数	約 90 × 80mm (ミニゲル) で約 50 枚
保存	室温遮光 2 年間 (未開封)

資料

「リバース染色とアトプレップ MF
によるタンパク質回収」

ATTO Web サイトでご覧いただけます



コード No.	型式・製品名	数量	価格
2332350	AE-1310 EzStain Reverse イージーステイン リバース	R-1 500mL 1 本、R-2 500mL 1 本	21,800 円

本誌記載の価格 (税抜き) および製品仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。最新の情報などに関しましては当社ホームページでご確認ください。



アトー株式会社

生化学・分子生物学・遺伝子工学研究機器
開発/生産/販売/サービス

主要製品

- 発光・蛍光イメージングシステム
- 画像解析ソフトウェア
- 電気泳動装置
- 電気泳動関連試薬
- ウエスタンブロット試薬
- ペリスタポンプ
- 細胞培養・観察システム

- 東京本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草3-2-2 ☎(03)5827-4861(代表) ☎(03)5827-6647
- 大阪支店 〒530-0044 大阪府北区東天満2-8-1 ☎(06)6136-1421(代表) ☎(06)6356-3625
若杉センタービル別館 5F
- 技術開発センター 〒110-0016 東京都台東区台東2-21-6 ☎(03)5818-7560(代表) ☎(03)5818-7563
◆メンテナンスサービスグループ ☎(03)5818-7567(代表) ☎(03)5818-7563

■URL <https://www.atto.co.jp/>

お問い合わせ WEB会員登録の上お問い合わせフォームをご利用ください。